

患者さんの体験記

特集号にあたり、お二人の患者さんから貴重なお話を伺うことができました。
ご協力に感謝申し上げます。

インプラントを せずによかった

Tさん 46歳 青葉区在住

昨年秋、突然歯茎に直径5ミリの膿瘍ができました。ネットで評判の良かった歯科に行ったところ、根が腐っているから隣の歯と2本抜かないと顎の骨が溶けると言われました。結局インプラントセンターでCTを取り、3日後に歯を抜く予約もしました。でも、帰宅してから、なぜ2本も抜かなければならないのかと疑問に思い、セカンドオピニオンを求めるため、以前から叔父にすすめられていた別の歯科医に電話をしました。すぐに来院するように言われて本当に良かったです。もし今日は予約で一杯ですからと断られていたら、そのまま抜歯をするところでした。

今度の医者からは丁寧な診察と説明があり、まずは歯を残すことに最善を尽くすこと。抜歯は最後の手段、その前にやることがあることがわかりました。今、数回の治療で抜歯せずに膿瘍も治癒して経過観察のため仮歯が入っています。経過は好調です。

今回のことで、ネット情報には注意すること、抜歯については信頼できる医者に見てもらうこと、定期検診が必要なことを学びました。

インプラントを してよかった

Sさん 62歳 緑区在住

40歳頃に当時はしりのインプラントを入れました。2、3年は良かったのですが、咀嚼すると痛みを覚え、歯肉も赤くぶよぶよでした。紹介で受診した別の歯科医から「インプラント周囲炎を起こしている。骨にくっついていない状態」と言われ、除去。義歯に。義歯装着の生活には慣れず、特に旅先は面倒でした。

そして10年、義歯も限界となり、5年前にインプラントの手術。待望でしたが、一度失敗しているので、怖れもありました。しかし、インプラントの成否は接合期間であり、これは譲れないという率直な説明に信頼感を抱きました。上顎、下顎とも無事に終わり、QOLが格段にあがりました。食材を買いに行ってもあきらめずに献立を考えることができ、楽しい会食もできています。私にとっては最後の治療法でしたが、ほんとに良かったです。

インプラントを外し義歯にした医師、インプラントを入れた医師、インプラントをケアする医師、この3人の誠実な医師に巡り会えたことに感謝しています。最初の医師を選ぶのがキーだと思います。誠実さはバトンタッチされるはずですよ。